

# 港湾業務艇「みずなぎ」 作りかた説明書

(1ページ目)

## ペーパークラフト

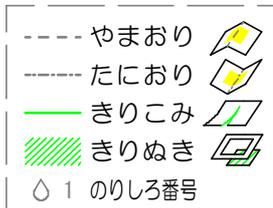


企画：京都府港湾局

デザイン：Shinta Odani

Ver.: 1.0 2023/10

<準備するもの>



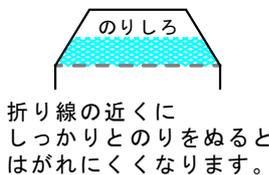
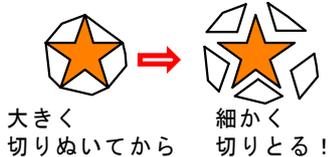
カッターナイフまたはハサミ、接着剤、定規、先の尖ったもの(インク切れのペンなど)

<作り方のコツなど>

- ①折り目には定規と先のとがったもので折りスジを付けておくと、かんたんに折ることができます。
- ②接着剤(せっちゃくざい)は強力ですぐに乾く、木工用接着剤がおすすめです。
- ③細かいパーツもあるので、こどもはおとなの人といっしょに作りましょう。
- ④十分に気合いを入れてから始めましょう！

<きれいにつくるポイント>

- ①ハサミで切る場合、まず大きく周りを切り取り ②のりしろは折り線のちかくにしっかりと ③スティックのりはぬりやすいですが、乾くのに時間がかかります。
- あとで細かく切り取るときれいに切れます。 のりを塗るとはがれにくいですが 木工用接着剤はすぐに乾きますが、ぬるのが少し難しいです。



- ④のりをぬってパーツをはったら、しばらくの間、しっかりと指でおさえましょう。おさえる時間が短いと、はがれたり、ずれたりしてしまいます。

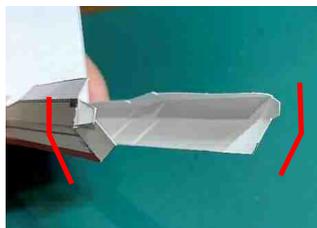
### ①船体の組み立て



型紙を切り取ります。赤丸部分の切り落としをお忘れなく。



折り線にしたがって、あらかじめ折り目をつけておきます。



後ろから見た様子。どちらもくの字に軽く折っておきます。



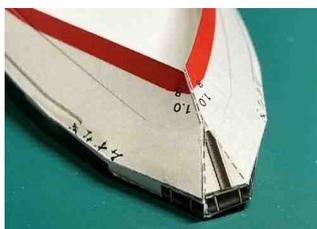
赤丸の部分にのりづけし、はっていきます。細かいですが頑張ってください！



両側ともはれたら、船首部分をはっていきます。



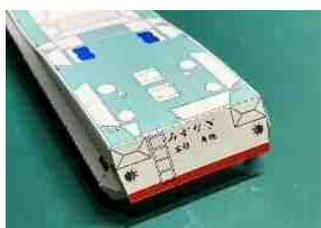
船首をはった様子。



船首下部もはり合わせ、形を整えます。



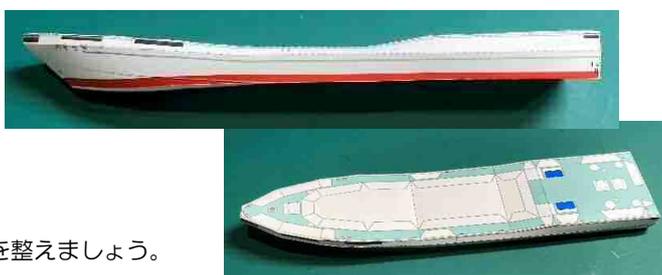
船尾に向かって順番にのり付けし、はっていきます。



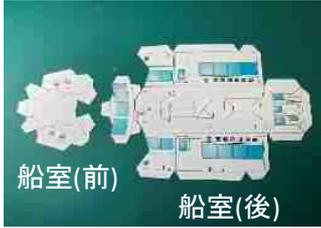
船尾部分にのりつけて、はり合わせます。



船体の完成！写真を見ながら形を整えましょう。



②船室の組み立て

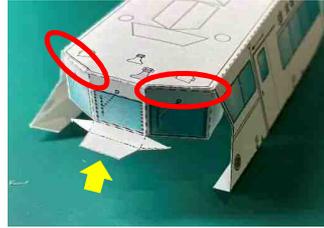


船室(前) 船室(後)

台紙から切り取ります。



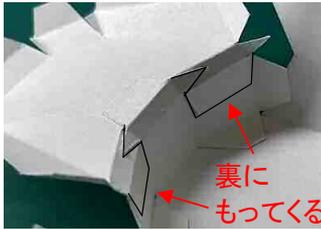
折り線にしたがって、あらかじめ折り目をつけておきます。



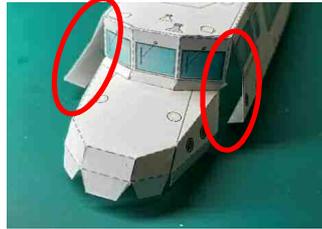
赤丸部分にのりづけし、はります。



黄色矢印ののりしろにのりづけし、船室(前)の裏面にはりつけます。



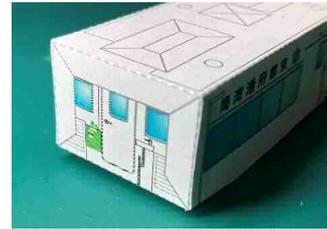
裏返した様子。左右ののりしろを船室(後)の窓の裏面にはります。



船室(前)と船室(後)をはり合わせた様子。左右の赤丸の部分もはります。

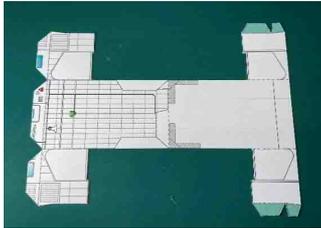


横から見た様子。

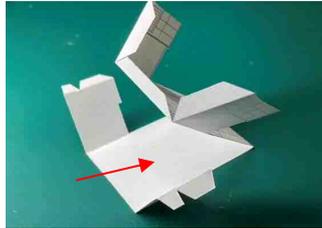


船尾側ものりづけしてはります。これで船室は完成です！

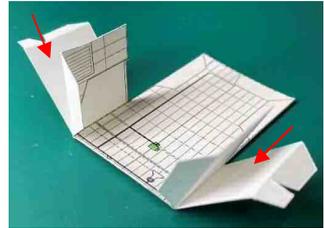
③屋外デッキ部の組み立て



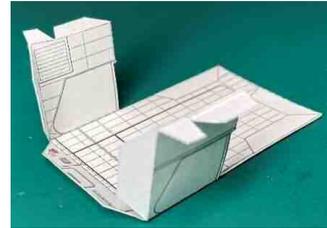
まずは屋根から。切り取ります。



折り線にしたがって折り目をつけます。まず広い面からのりづけしてはり合わせます。

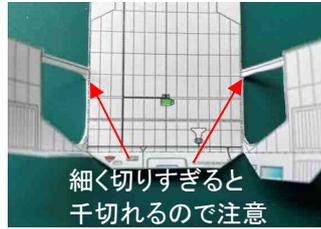


左右の部分ものりづけし、はり合わせます。直角に立つように形を整えながら、はるようになさってください。



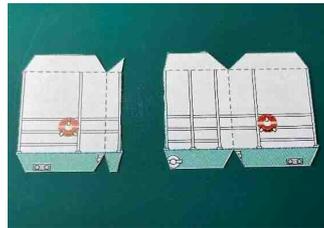
はった様子。横から見るとコの字になっています。

よりリアルに仕上げるポイント！

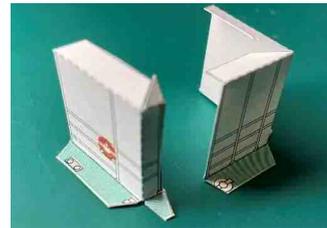


細く切りすぎると千切れるので注意

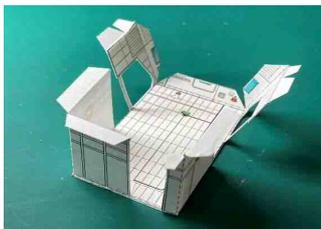
細かい作業が得意な人は、カッターナイフなどで切り抜くとよりリアルな仕上がりになります。(切り抜かなくてもOK。自信がある人だけチャレンジしてね！) 柱をわざと太めに切ると、千切れづらいですよ



柵・柱を切り取ります。



折り線にしたがって折り目をつけます。



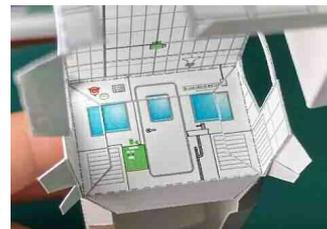
のりしろ番号をよく見て、屋根にはります。



船室と合体させます。模様をよく見て、まずは真ん中ののりしろにのりつけします。

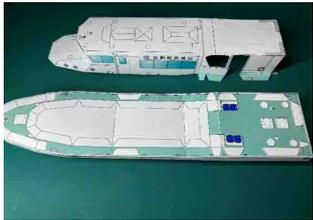


模様がぴったり合うようにはります。



左右も同じようにはります。これで屋外デッキ部の完成です！

③船体と船室の合体



①と②で組み立てた船体と船室・デッキをくっつけます。船室・デッキのりしろにのりづけします。



のりしろ番号をよく見て、船体にはり付けます。



後ろ側から見た様子。みずなぎのシルエットが見えてきました。

④柵、室外機、救命具、マストの組み立て



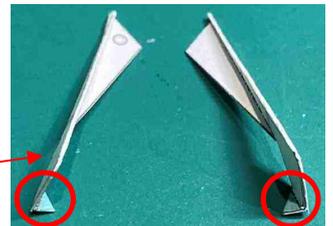
柵を切り取ります。細かくて多いですが、がんばって！



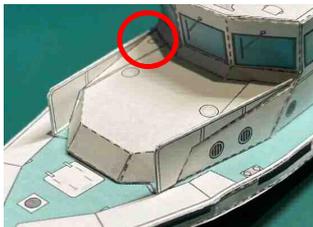
折り線にしたがって折ります。それぞれ、のりづけしてはり合わせます。



それぞれを上から見た様子。横から見るとL字になるように形を整えます。



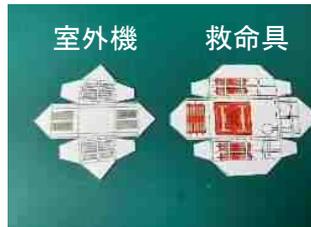
船室に付ける柵。かなり細かいですが、赤丸の部分もしっかり折ります。



模様をよく見て、船室にはります。赤丸の部分に○がある方が右舷、無い方が左舷です。



のりしろ番号をよく見て、船首部分の柵もはり付けます。船室横の柵もはり付けます。

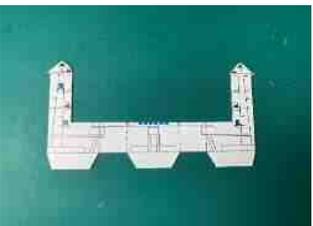


室外機 救命具

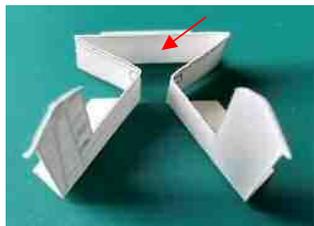
室外機と救命具を切り取って、折り線にしたがって折ります。



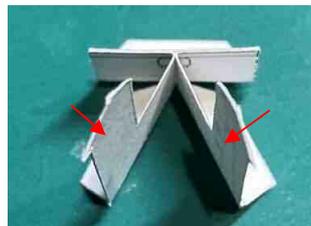
それぞれのをりづけして組み立てます。箱型になります。



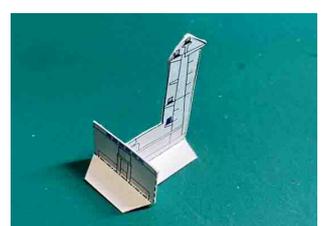
マストを切り取って、折り線にしたがって折ります。



上から見た様子。矢印の部分にのりづけし、はり合わせます。



同じように矢印の部分にのりづけし、はり合わせます。



マスト完成。上から見るとT字型になっています。

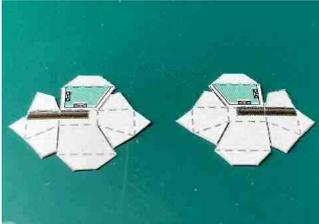


のりしろ番号をよく見て、船室上部にはっていきます。向きに注意。

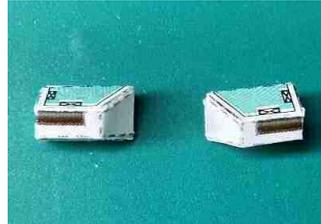


横から見た様子。さあ完成まであと一息です！

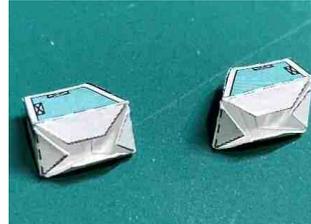
⑤船尾部防舷材の組み立て



最も細かく難しいパーツです。集中して台紙から切り取り、折目をつけていきます。



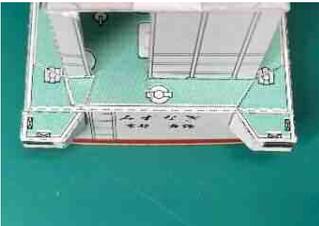
組み立てた様子。上下左右からは台形、前後は長方形になります。



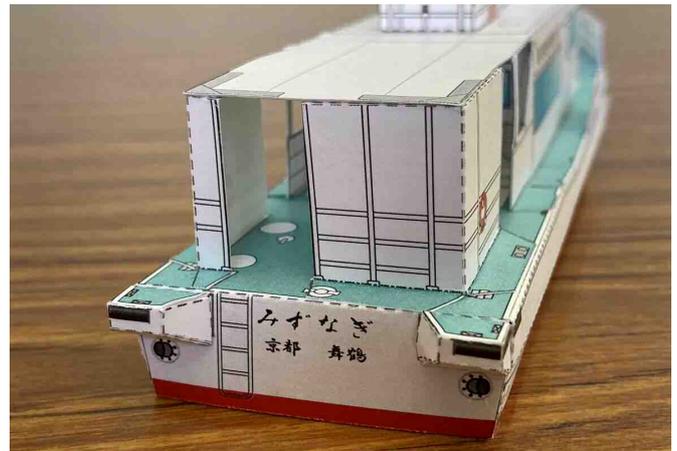
のりしろ側の様子。のりしろの番号と色をよく見てから、のりつけします。



船体の船尾部分にはり付けます。模様がずれないようにしていねいに。



上から見るとこんな感じです。



港湾業務艇みずなぎ、完成です！！